

WE'RE FOR CREATORS™

2020年12月期 第3四半期
決算補足説明資料

2020年11月10日

zoom®

株式会社ズーム

(ご注意) 本資料の将来の見通しに関する記述については、当社が現在入手可能な情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいて作成しており、潜在的なリスクや不確実性が内在しております。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

We're For Creators



I. 2020年12月期 第3四半期決算

対前年同期比で増収減益／営業利益は増益

2020年第3四半期累計連結業績

売上高	：	6,841百万円	（前年同期比 +593百万円）
営業利益	：	266百万円	（前年同期比 +142百万円）
経常利益	：	▲16百万円	（前年同期比 ▲118百万円）

■ 売上高増加要因

- ・ 持分法適用関連会社であったZOOM North America, LLC（以下、ZNA）を、2020年4月1日付で完全子会社化したことにより増加
- ・ 主に、北米、中央ヨーロッパ地域において、巣ごもり消費に適した楽器や関連機器の販売が好調であったことにより増加

■ 営業利益増加要因

- ・ ZNAを4月から完全子会社化したことにより増加

■ 経常利益減少要因

- ・ 当第1四半期まで持分法適用会社であったZOOM UK Distribution Ltd（以下、ZUK）が倒産法に基づくアドミニストレーションの申請を行ったことに伴い、持分法による投資損失240百万円を営業外費用に計上

2020年12月期 第3四半期 連結損益計算書（要約）



(百万円)

	2019.12期 第3Q累計実績	2020.12期 第3Q累計実績	増減額	摘要
売上高	6,248	6,841	593	ZNAを4月から完全子会社化したことにより増加 主に、北米と中央ヨーロッパ地域において、巣ごもり消費に 適した楽器や関連機器の販売が好調であったことにより増加
営業利益 (売上高営業利益率)	124 (2.0%)	266 (3.9%)	142	ZNAを4月から完全子会社化したことにより増加
経常利益 (売上高経常利益率)	101 (1.6%)	▲16 (▲0.2%)	▲118	当第1四半期まで持分法適用会社であったZOOM UK Distribution Ltd（以下、ZUK）が倒産法に基づくアドミ ニストレーションの申請を行ったことに伴い、持分法によ る投資損失240百万円を営業外費用に計上
親会社株主に帰属する四半期純利益 (売上高四半期純利益率)	85 (1.4%)	105 (1.5%)	19	ZNAに対して連結子会社化する前に有していた持分を公正 価値で評価したことによる段階取得に係る差益178百万円 を特別利益に計上
EBITDA	267	248	▲18	EBITDA=営業利益+※減価償却費+持分法投資損益
減価償却費 研究開発費 為替差損益	※108 693 ▲38	※224 817 ▲13	116 124 25	※のれん償却額80百万円（前年同期13百万円）を含む
平均為替レート（円/米ドル）	109.1円	107.5円	▲1.6円	

自宅で使用する楽しみ消費に適した楽器や関連機器の販売が好調

(百万円)

	2019.12期 第3Q累計実績	2020.12期 第3Q累計実績	増減額	売上高の増減要因
ハンディオーディオレコーダー (HAR)	2,999	3,065	66	7月発売のH8の新製品効果 ZNAを4月から完全子会社化したことにより増加
マルチエフェクター (MFX)	730	840	109	4月発売のG11、8月発売のV3の新製品効果 ZNAを4月から完全子会社化したことにより増加
デジタルミキサー／マルチトラックレコーダー (DMX)	419	715	295	前年10月発売のL-8の新製品効果 北米でのポッドキャスト配信目的の需要が増加 ZNAを4月から完全子会社化したことにより増加
ハンディビデオレコーダー (HVR)	396	591	194	新型コロナウイルス感染拡大による需要が増加 ZNAを4月から完全子会社化したことにより増加
プロフェッショナルフィールドレコーダー (PFR)	385	422	37	ZNAを4月から完全子会社化したことにより増加
Mogar取扱いブランド	927	508	▲418	Mogarが星野楽器（株）との販売代理店契約を終了 南ヨーロッパでのロックダウンにより一時小売店が営業を停止したことによる販売減
その他	388	696	307	モバイルデバイスアクセサリは、ビデオ配信やポッドキャスト配信目的の需要が増加 オーディオインターフェイスは、テレワークの浸透により需要が増加 ZNAを4月から完全子会社化したことにより増加
合計	6,248	6,841	593	

北米はZNAの連結により販売が増加、南欧はロックダウンからの回復の遅れにより販売が減少

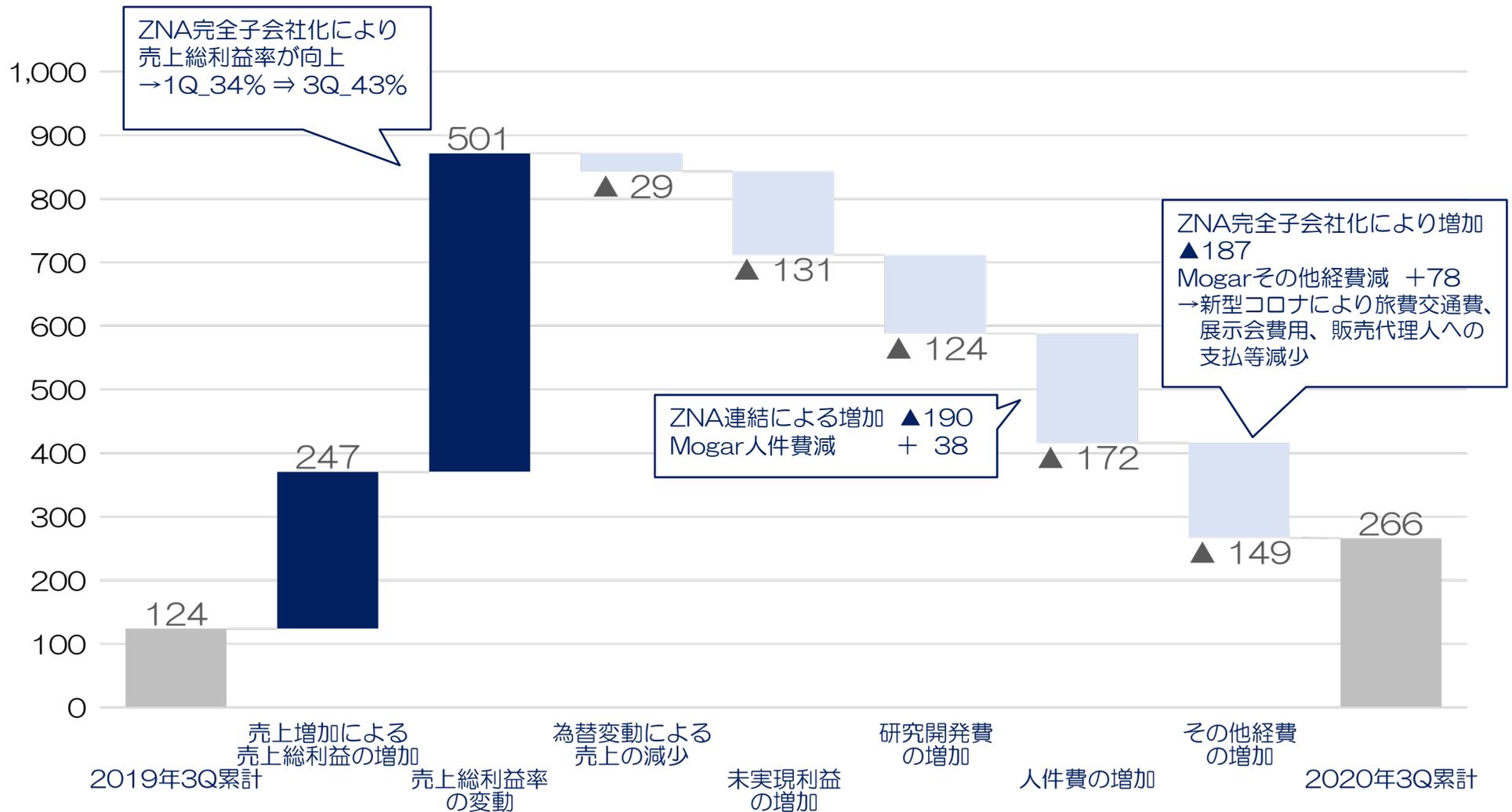
(百万円)

	2019.12期 第3Q累計実績	2020.12期 第3Q累計実績	増減額	売上高の増減要因
北 米	1,785	2,229	444	ZNAを4月から完全子会社化したことにより増加 巣ごもり消費に適した製品の販売が好調、特にHVRとDMXカテゴリー製品、レコーディング製品のオンライン販売が好調
南ヨーロッパ※1	1,626	1,184	▲441	イタリアとフランスのロックダウンからの回復が想定よりも緩やか Mogarが星野楽器（株）との販売代理店契約を終了したことによる販売減
中央ヨーロッパ※2	878	1,086	207	ドイツとオランダでオンライン販売が好調 一方、ZUKの清算でイギリスでの回復が緩やか
日 本	560	655	95	巣ごもり消費に適した製品（HAR,HVR,DMX）がライブ動画配信として販売が好調
中 国	159	197	38	HARの販売が好調
オーストラリア	103	126	22	巣ごもり消費に適した製品（HAR,HVR,DMX）がライブ動画配信として販売が好調
U.A.E	88	85	▲2	
スウェーデン	74	79	5	
その他	971	1,195	223	デンマーク+27、タイ+24、台湾+16
合計	6,248	6,841	593	

※1. 南ヨーロッパは、イタリア、フランス、スペイン、ポルトガルを含む地域

※2. 中央ヨーロッパは、ドイツ、イギリス、ベネルクス3国、オーストリア、ポーランド、チェコ、スロバキア、バルト3国等を含む地域

営業利益の増減分析 (百万円)



2020年12月期 第3四半期 連結貸借対照表 (要約)

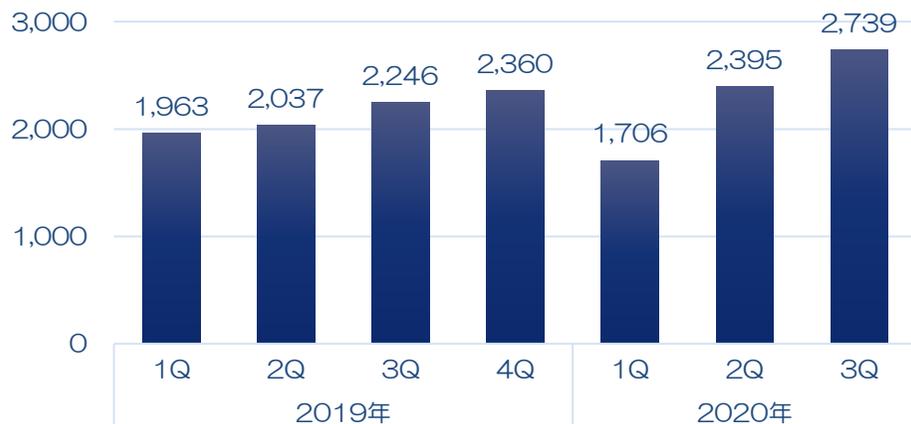


(百万円)

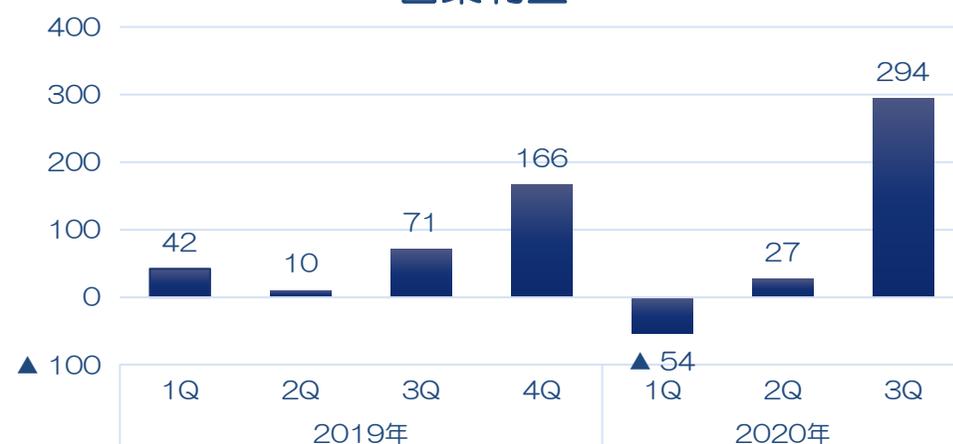
	19.12期末	20.12期 第3Q末	増減額	増減要因
流動資産	6,591	7,130	539	
現預金	2,344	2,480	136	主に、ZNAを4月から完全子会社化したことにより増加
売掛金	1,346	1,384	37	
商品及び製品	2,063	2,483	420	主に、ZNAを4月から完全子会社化したことにより増加
固定資産	1,264	2,671	1,407	
有形固定資産	459	514	54	
無形固定資産	254	1,508	1,254	ZNAを4月から完全子会社化したことにより、のれんが増加 +1,267
投資その他の資産	550	648	98	ZNA連結に伴う関係会社株式の減少▲323、ZNA連結に伴う繰延税金資産の増加+324、UKへの売掛金と貸付金の回収不能見込分を破産更生債権へ振替+126
資産合計	7,855	9,802	1,946	
流動負債	2,770	3,818	1,048	
買掛金	936	1,296	360	主に、ZNAを4月から完全子会社化したことにより増加
短期借入金	1,249	1,636	386	ZNAの運転資金の貸付のための短期借入金の増加+529
固定負債	209	1,206	996	ZNAの持分追加取得のための長期借入金の増加+1,020
負債合計	2,980	5,025	2,045	
資本金	212	212	—	
純資産合計	4,875	4,776	▲98	
負債純資産合計	7,855	9,802	1,946	

2020年12月期 第3四半期 売上及び利益の推移

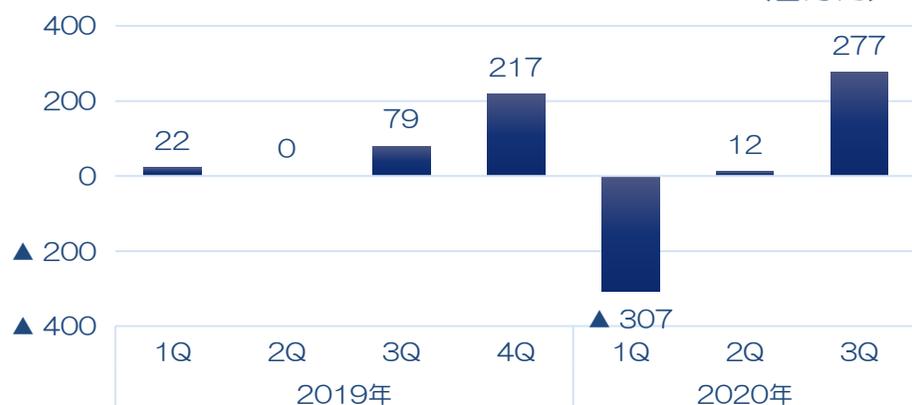
売上高 (百万円)



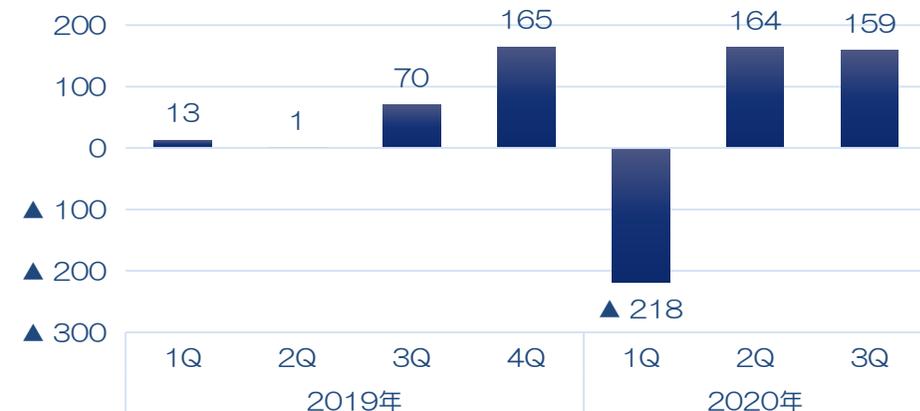
営業利益 (百万円)



経常利益 (百万円)



親会社株主に帰属する四半期純利益 (百万円)



売上及び利益は下期に増加する傾向

We're For Creators



Ⅱ. 2020年12月期 予想

増収及び最終増益を予想

(百万円)

	19.12期 実績	20.12期				
		予想	増減額	増減率	3Q実績	達成率
売上高	8,608	9,886	+1,278	+14.8%	6,841	69%
営業利益	291	573	+282	+97.0%	266	47%
経常利益	318	262	▲56	▲17.7%	▲16	—
親会社株主に帰属する当期純利益	250	366	+115	+46.0%	105	29%
EBITDA	554	695	+141	+25.5%	248	36%

一株当たり当期純利益	110.03円	162.92円	52.89円	+48.1%
一株配当	34円	40円	+6円	+17.6%
配当性向	30.9%	24.6%	—	—
為替レート (円/米ドル)	109.0円	107.0円	—	—

※当社グループの売上及び利益は年末商戦に合わせて下期に増加する傾向があり、上記の連結業績予想数値は2020年7月16日発表から変更ありません。

※2020年10月に発生した当社電子部品調達先の工場火災により、今後同工場で生産された電子部品の調達難が予想されるものの、当面の在庫は確保できていることから、2020年12月期の業績予想には影響しません。

為替感応度（為替相場の変動が年間利益に与える影響）：1円の円高（円安）で営業利益が約22百万円減少（増加）

2020年12月期 連結カテゴリー別売上予想



(百万円)

	19.12期 実績	20.12期				
		予想	増減額	増減率	3Q実績	達成率
ハンディオーディオレコーダー (HAR)	4,052	4,371	+318	+7.9%	3,065	70%
デジタルミキサー／マルチトラックレコーダー (DMX)	654	1,428	+774	+118.4%	715	50%
マルチエフェクター (MFX)	1,048	1,266	+218	+20.8%	840	66%
ハンディビデオレコーダー (HVR)	472	746	+273	+57.8%	591	79%
プロフェッショナルフィールドレコーダー (PFR)	588	598	+9	+1.6%	422	71%
Mogar取扱いブランド	1,294	661	▲632	▲48.9%	508	77%
その他	497	813	+316	+63.7%	696	86%
合計	8,608	9,886	+1,278	+14.8%	6,841	69%